

第42回京都府高等学校総合文化祭

将棋部門プログラム

令和7年10月26日(日)

<会場> 京都府立城南菱創高等学校校庭

<主催> 京都府高等学校文化連盟





京 都 府 高 等 学 校 文 化 連 盟
将棋専門部会長 野村 康隆
(京都府立城南菱創高等学校長)

今夏は猛暑が続き、厳しい気候が続きましたが、関係の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

このたび、「第 42 回京都府高等学校総合文化祭将棋部門」が開催されますこと、心よりお祝い申し上げますとともに、参加される選手の皆様、ならびに大会運営にご尽力いただいている関係者の皆様に深く敬意を表します。

将棋は千年以上にわたり日本の伝統文化として継承されてきた格別な価値を持つ競技であり、単なる勝敗を争うゲームにとどまらず、思考力、判断力、そして精神力を鍛える修練の場として知られております。特に高校生の皆さんにとっては、学業と部活動を両立しながら将棋に取り組むことが、自らを律し、論理的かつ創造的に物事を考える力を養う貴重な経験となることでしょう。

本大会は、府内の高等学校から将棋部員が一堂に会し、日頃の稽古の成果を発揮するとともに、互いに切磋琢磨しながら交流を深める絶好の機会として、長年にわたり多くの皆様に支えられて開催されてまいりました。ここで培われる競技者としての技術のみならず、相手を尊重し礼節を重んじる姿勢は、社会人としての基盤を形成する大切な礎となります。

また、勝敗に一喜一憂するだけではなく、試合を通して得られる多くの学びや感動は、生涯にわたりかけがえのない財産となることを確信しております。困難に直面してもあきらめず挑戦し続ける精神力や、仲間と励まし合いながら共に成長する喜びは、これからの皆さんの人生においても大いに役立つことでしょう。

最後になりましたが、本大会の開催にあたり、多方面にわたり御指導と御支援をいただいている全ての関係各位の皆様に心より感謝申し上げます。

第 42 回京都府高等学校総合文化祭将棋部門

1. 日時 令和 7 年10月26日（日）9：00～17：00

2. 会場 京都府立城南菱創高等学校
〒611-0042 宇治市小倉町南堀池
TEL.0774-23-5030（代表）
FAX.0774-23-5040

3. 対局規定（抄）

- （1）男子A級（有段者）、男子B級（1級から3級まで）、男子C級（4級以下）、女子の部に分けて実施
- （2）男子予選：各クラス3局をスイス式トーナメントで実施
男子決勝トーナメント：準々決勝、準決勝、決勝戦を実施
女子の部：総当たりリーグ戦を実施
- （3）概ね日本将棋連盟のルールに基づくが持将棋、千日手は別途定める。
- （4）この大会の男子A級と女子の部は全国高文連将棋新人大会の京都府予選を兼ねている。
（ただし、全国大会への参加資格は1、2年生）
- （5）成績優秀者にメダル（3位まで）、賞状（授与する順位は当日発表）がある。

4. 参加申し込み状況（9月5日現在）

学校名	A 級	B 級	C 級	女子	総計	男子については、A・B・Cの3つの級に分けての実施を予定しております。男子A級では、冬の全国新人大会の代表の座を男子2名が獲得できます。大会経験の豊富な2年生が有利かと思いますが、1年生の中にも高い実力を備えた有段者がおり、熱い戦いが繰り広げられることだと思われます。女子の部では、男子と同様に新人大会代表の座を2名が獲得できます。5月の選手権大会と同様に、激しい戦いが繰り広げられることでしょう。 昨年度と比べると、参加予定者数がどのクラスも減少していますが、参加者の将棋に対する熱意は変わりないと思います。日頃の練習の成果を惜しみなく発揮し、昨年度以上の熱気を生み出してくれることを期待しています （将棋専門部委員長 石田智洋）
N 高等学校	0	0	0	1	1	
花園	0	2	1	0	3	
京都共栄学園	1	0	0	0	1	
京都産業大学附属	0	4	1	1	6	
嵯峨野	1	1	0	0	2	
城南菱創	0	1	5	1	7	
城陽	0	0	1	0	1	
鳥羽	2	1	1	0	4	
桃山	0	0	1	0	1	
南陽	1	0	0	1	2	
福知山	0	1	1	2	4	
北嵯峨	0	1	6	0	7	
北稜	0	0	1	0	1	
洛北	2	2	2	0	6	
京都文教	0	1	0	0	1	
大谷	1	0	0	0	1	
同志社	2	4	1	0	7	
洛南	4	2	0	1	7	
立命館宇治	1	0	0	0	1	
立命館	1	0	0	0	1	
京都先端大附属	1	0	3	0	4	
総計	17	20	24	7	68	